

令和3年6月定例会 一般質問通告一覧

発言順	通 告 者	質問事項（質問要旨は別紙）	質問の相手
1	山本信之	リニアに伴う大井川水系の水資源の保全について	町長
2	澤西省司	奥大井県立自然公園への入口、林道南赤石線通行止めについて伺う	町長
3	野口直次	1 更新されたハザードマップ等から自然災害から住民を守るための対策を伺う。 2 災害時における情報通信等に高度情報基盤事業の利活用の進捗状況について	町長 町長
4	中原 緑	1 大井川の汚濁について 2 「脱・炭素社会」について	町長 町長
5	石山貴美夫	1 町の新型コロナワクチン接種状況と、今後の計画について 2 町の魅力づくり「高齢者保健・福祉・介護計画、障害者福祉」について 3 町の活力づくり「茶業・観光・商工業の振興策」について	町長 町長 町長
6	中澤 莊也	1 茶業振興対策について 2 公共交通を補完する高齢者等の交通弱者に対する移動手段の構築について	町長 町長

※ 議員の質問の制限時間は、1回につき30分以内（質問時間のみ）とし、再質問以降は一問一答方式とする。

発言順 1 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
山本 信之	リニアに伴う、大井川水系の水資源の保全について	<p>①大井川流量の全量回復について 地下水脈の変動・表流水の減少・地中の有害物質がおよぼす大井川の水質悪化等に関して、対応策が実行され、担保されるのか疑問を感じます。伺います。</p> <p>②環境保全措置の実施について 自然環境を現時点だけを見据えることなく将来に引き継がれていくようにする義務があると思いますが、伺います。</p> <p>③水涸れ トンネルを掘ることによる水涸れは大丈夫でしょうか。伺います。</p> <p>④大井川流量減少について 一旦失われた水は二度と返ってきません。「命の水」を戻すことができないのであれば、南アルプストンネルルートはあきらめるべきです。伺います。</p>	町 長

発言順 2 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
澤西 省司	奥大井県立自然公園への入口、林道南赤石線通行止めについて伺う	<p>① 令和元年4月より「ウッドハウスおろくぼ」の先で通行止めが続いているが、現状をどう考えているのか伺う。</p> <p>② 奥大井県立自然公園のアカヤシオ・シロヤシオなどは多くのハイカーに人気があり、観察目的に毎年当町を訪れていた人達が、長期間の通行止めでは足が遠のく恐れもある。町の三つの重点戦略には川根茶・温泉・自然とあるが、重点戦略の自然をどのように捉えているのか伺う。</p> <p>③ 県内には4つの県立自然公園があるが、どこも観光客が自由に出入りして自然を楽しむことが出来るが、奥大井県立自然公園だけは2年以上にわたり通行止めをしていることに、違和感がないのか伺う。</p> <p>④ 令和2年3月定例会で私は、町長ご自身が県に林道南赤石線の復旧事業を強く要望していただきたいとお願いしております。それから1年後、「ウッドハウスおろくぼ」の4月開業と同時くらいに、通行止め解除とするのが本来の自然な流れではなかったのか伺う。</p> <p>⑤ 町長は林道南赤石線の早期通行止め解除について、今後どのようなお考えを持っているのか、実行していく意欲についてもお伺いします。</p>	町 長

発言順 3 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
野口 直次	1 更新されたハザードマップ等から自然災害から住民を守るための対策を伺う。	① 令和 3 年 3 月における川根本町地域防災計画の、主な改正点を伺う。 ② 旧ハザードマップから追加された、洪水浸水想定区域及び土砂災害（特別）警戒区域の指定の増加等今の状況を伺う。 ③ 新たなハザードマップに災害種別が明記されたが、避難先の矢印はなくなった、各地区の避難先の変更或いは複数ルートも考えられるのかを伺う。 ④ 避難所運営訓練も含め、複数の自主防災会が連携した訓練を町としても推進する時期ではないか、孤立や避難困難となる恐れのある集落の対応を検討も必要と考えるが見解を伺う。	町 長
	2 災害時における情報通信等に高度情報基盤事業の利活用の進捗状況について	① 平成 26 年～27 年の環境整備推進交付金事業の実施当初よりも、災害時における情報発信の利活用の拡大展開はされているのかを伺う。 ② 本年度実施される高度無線環境整備事業は、防災、住民の安全安心の面等からも利用向上が期待されるが、内容を含め伺う。	町 長

発言順 4 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中原 緑	<p>1 大井川の汚濁について</p> <p>2 「脱・炭素社会」について</p>	<p>① 大井川の濁りの状況をどう捉え、町としての改善のための取り組みを伺う。</p> <p>② 町民がきれいな生活排水を大井川へ排出するために、町が進める取り組みを伺う。</p> <p>① 今後、地域の再生エネルギーを活用した脱炭素化の目標づくりが必要になります。町はどのような地域の姿、計画を考えているか伺う。</p> <p>② 「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」に対する町の考えを伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

発言順 5 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
石山貴美夫	1 町の新型コロナウイルスワクチン接種状況と、今後の計画について	① 県下、どこより順調に進めていただいているワクチン接種だが、現状と今後の見通しにつき伺う。	町 長
	2 町の魅力づくり「高齢者保健・福祉・介護計画、障害者福祉」について	① 高齢化の進行するなか、町の策定した「第9次町高齢者保健福祉計画」、「第8期町介護保険事業計画」についてどのような認識のもと、どのような計画を立てられたのか、その重点、要点につき伺う。 ② ますます重要な医療と介護の連携、看護師・介護士の確保の経過、対策について伺う。 ③ 第2次町総合計画にある障害者福祉計画の進捗状況につき伺う。 ④ 高齢ドライバーの安全確保と、外出時の、町民の足の確保状況につき伺う。	町 長
	3 町の活力づくり「茶業・観光・商工業の振興策」について	① 近年町内茶業は、生産農家・茶商ともに非常に厳しい状況となっている。ここに至るまでに実施してきた振興策を、どのように検証・評価し、対応策をどうしてきたのか、また今後の進め方につき伺う。 ② コロナが収束後の、観光・商業の見通し、計画について伺う。	町 長

発言順 6 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中澤 莊也	1 茶業振興対策について	<p>① 農業従事者の高齢化や後継者不足等により、耕作放棄地が年々増加している状況をどのように捉え、今後どのような施策を講じていく考えであるか。</p> <p>② 茶業を取り巻く環境の悪化により、年々閉鎖、解散する大型共同製茶工場が増えている。川根茶の将来を考え、大型共同製茶工場の再編を図る考えはないか。</p> <p>③ 県は、静岡茶のめざす姿を数値目標化し、明確に示している。当町においても川根茶のあるべき姿を数値化し、その目的を達成するため、課題を洗い出し、具体的な施策を講じていく必要があると考える。町長の考え方を伺う。</p>	町 長
	2 公共交通を補完する高齢者等の交通弱者に対する移動手段の構築について	<p>① デマンドタクシーは、現在旧町単位で運行されているが、町営バスのようにその運行範囲が旧町をまたぐものに拡大する考えはないか。</p> <p>② デマンドタクシーの運行範囲を他の市町まで拡大することは、可能であるか。可能であるならば、他の市町の公共交通会議等において、協議する考えはあるか。</p> <p>③ 公共交通を補完する新たな移動手段として、町が運行主体として、「許可登録を要しない輸送」を行う考えはあるか。</p>	町 長